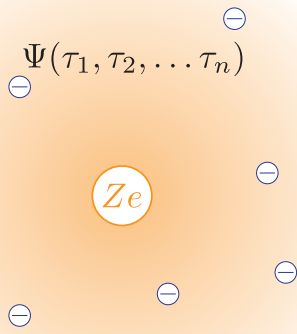
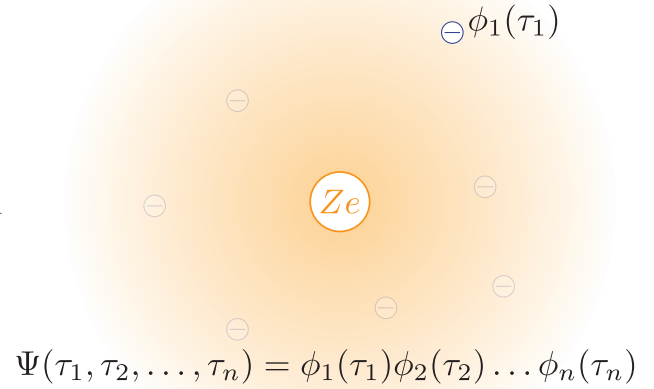


1 Hartreeの方法

(a)



(b)



$$\left[\sum_{i=1}^n \hat{H}_c(i) + \sum_{i>j}^n \frac{e^2}{4\pi\epsilon_0 r_{ij}} \right] \Psi(\tau_1, \tau_2, \dots, \tau_n) = E \Psi(\tau_1, \tau_2, \dots, \tau_n)$$

変分法を適用
(導出略)

$$\hat{H}_c(i) = -\frac{\hbar^2}{2m_e} \Delta_i - \frac{Ze^2}{4\pi\epsilon_0 r_i}$$

Hartreeの方程式

$$\left[\hat{H}_c(i) + \sum_{j(\neq i)}^n \int \frac{e^2 |\phi_j(\mathbf{r}_j)|^2}{4\pi\epsilon_0 r_{ij}} dv_j \right] \phi_i(\mathbf{r}_i) = E_i \phi_i(\mathbf{r}_i)$$

$i = 1, 2, \dots, n$

他の電子はポテンシャルを作る
背景としてハミルトニアンに含める

答 () が分からないと
問題 ()
が決まらない。

適当な試行関数の組 $\phi_1^{(0)}, \phi_2^{(0)}, \dots, \phi_n^{(0)}$ を仮定

\hat{H} を計算 ← $\phi_1^{(1)}, \phi_2^{(1)}, \dots, \phi_n^{(1)}$ を試行関数とする

方程式を解いて $\phi_1^{(1)}, \phi_2^{(1)}, \dots, \phi_n^{(1)}$ を得る

$\phi_1^{(1)}, \phi_2^{(1)}, \dots, \phi_n^{(1)}$ を $\phi_1^{(0)}, \phi_2^{(0)}, \dots, \phi_n^{(0)}$ と比較

一致しなければ

$\phi_1^{(i-1)}, \phi_2^{(i-1)}, \dots, \phi_n^{(i-1)}$ と $\phi_1^{(i)}, \phi_2^{(i)}, \dots, \phi_n^{(i)}$ が一致したら終了

の方法 (SCF法)